

令和4年10月20日定例教授会議事抄録

出席者

高橋所長

青山、秋葉、板倉、大木、黒田、小寺、佐藤、菅、園田、高見澤、塚本、中島、名和、馬場、古井、榎屋、松田、真鍋、森本の各教授

青幡（額定其労）、上原、小川、藏本、田中、柳、渡邊、GERTEIS の各准教授
海外渡航者

佐橋准教授

休職者等

安富教授

議事に先立ち10月1日付け異動教職員の紹介及び挨拶があった。

議事 9月15日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について なし

報告事項

3. 所長報告

高橋所長より報告があった。

- 1) 拡大入試監理委員会（9月27日） 【資料P5】
- 2) 未来社会協創推進本部（9月27日） 【資料P6】
- 3) 科所長会議（7月26日） 【資料P7～48】
- 4) 未来社会協創推進本部（10月18日） 【資料P49】
- 5) 科所長会議（10月18日） 【資料P50～72】
- 6) 教員の海外渡航（報告） なし
- 7) 委員、非常勤講師等の応嘱について 【資料P73】
- 8) 寄附金の受け入れについて なし
- 9) 訪問研究員の受入期間変更について なし
- 10) その他

①11月の創立記念パーティーの中止について

②その他

教員の氏名変更及び抗原検査キットの備蓄について報告があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会【資料P 74～83】

塚本委員長より、今後の施設整備計画案及び退職・異動に伴う居室の清掃等について報告があった。

2) 財務委員会【資料P 84～85】

古井委員長より、令和4年度予算執行状況表について説明があり、計画的な執行の要請があった。

3) 情報・広報委員会

秋葉委員長より、東洋文化研究所における東京大学科学研究行動規範委員会規則に定める予備調査に関する規則の一部改正、英文ジャーナル業務協力者の東文研メールアカウント利用、英文HPのメールアドレス表記の改善、及び公開講座の開催について報告があった。

4) 研究企画委員会

特になし

5) 図書委員会【資料P 86～99】

森本委員長より、9月26日開催の臨時図書行政商議会の報告として、本学におけるオープンアクセスおよびジャーナル問題への対応の方向性について説明があり、続いて翻刻出版申請の承認について報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

特になし

7) GAS委員会

園田委員長より、GASのHP作成及びJF-GJSフェロシップ（仮称）の進捗状況について報告があった。また、GASと東文研の英文HPの連動について意見交換があり、情報・広報委員会で検討することとなった。

8) EAA委員会

特になし

9) 情報セキュリティ委員会【資料100～104】

高橋委員長より、東京大学情報セキュリティ・ポリシーに関するパブリック・コメントの募集、バックアップ・災害対策の方針、標的型メール訓練の対象者拡大、全学無線LAN整備の進捗と今後の予定、既存の画像データベース等のセキュリティ維持について報告があった。

10) 評価委員会

特になし

11) 環境安全管理室

特になし

12) アジア研究叢書刊行委員会

特になし

13) その他

特になし

5. その他

服部事務長より、年次有給休暇取得状況の報告及び裁量労働従事者報告カードの提出依頼があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について【資料 P 1 0 5 ～ 1 1 4】

高橋所長及び出張申請者より説明があり承認された。

7. 訪問研究員の受け入れについて【資料 1 1 5】

受け入れ教員より説明があり承認された。

8. 私学研修員の受け入れについて【資料 1 1 6】【回覧資料】

受け入れ教員より説明があり承認された。

9. 令和 4 年度若手研究者育成支援制度（東京大学卓越研究員（公募型））に係る部局
審査について

高橋所長より審査経過の説明があり、本部人事部へ推薦候補者なしと回答することが承認された。

10. 教員の兼務について

高橋所長より、佐藤教授（任期：R4.12.1～R5.3.31）の連携研究機構ヒューマニテ
ィーズセンター兼務について説明があり承認された。

11. 連携研究機構「気候と社会連携研究機構」の変更申請について【資料 P 1 1 7 ～ 1
3 3】

佐藤教授（参画教員）より説明があり承認された。

12. 本郷文系研究所学術フロンティア講義の休止について【資料 P 1 3 4】

高橋所長より提案の後、藏本准教授（幹事教員）より経緯説明があり、承認され
た。

13. 東洋文化研究所における東京大学科学研究行動規範委員会規則に定める予備調査に
関する規則の一部改正について【資料 P 1 3 5 ～ 1 3 6】

秋葉情報・広報委員長より説明があり承認された。

14. 令和 5 年度アジア研究図書館自動書庫移管について

森本図書委員長より説明があり承認された。

15. 次期所長候補者の選出について【資料 P 1 3 7 ～ 1 3 8】

高橋所長から、次期所長候補者の選出にあたり、定足数となる教授会構成員総数の

3分の2以上に達しているため、本件に係る審議を行う旨説明があり、資料に基づき、次期所長候補者選出までの手続きの流れ、被選挙者、任期等の確認が行われた。引き続き応接室にて、選挙管理担当者の准教授2名による所長候補者適任者推薦の集計確認が行われた後、東洋文化研究所内規（以下「研究所内規」という。）第12条第1項第2号に基づき、選挙管理担当者より、推薦された候補者適任者が五十音順に発表された。

発表後、上記の候補者適任者として推薦された教員以外に投票しても差し支えないこと、研究所内規第13条第2項に基づき、所長経験者は被選挙権を有さないこと等が確認された後、研究所内規第12条第1項第2号に基づき、単記無記名による投票を行った結果、教授会構成員総数の過半数を得た候補者がいなかったため、東洋文化研究所内規第12条第1項第3号に基づき、得票上位2名の教授による決選投票が行われ、最多得票者が次期所長候補者に選出された。その後、選出された次期所長候補者の受諾意向が確認され、次期所長候補者が決定した。任期は令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間となる。

16. その他

高橋所長より、教授会資料末尾に令和4年10月1日現在の教員配置表があるので参照いただきたい旨説明があった。